



Seven Rivers

富山県議会をわかりやすく。

[セブン・リバーズとは?]

富山平野を流れる、七大河川のこと。3000mの立山から深海1000mの富山湾に流れこむ急峻な七大河川の治水対策が、明治時代の富山県議会の大きな政治課題だった歴史を踏まえ、藤井だいすけ県政報告のタイトルにいたしました。



日本の先進モデル県を目指し富山県を前に!

4月から令和7年度がスタートしました。富山県の新年度予算は約6千億円。昨年の能登半島地震からの復興を最優先に、将来の人口減少社会への対応を見据えた意欲的な予算編成となりました。

私は自民党派の政務調査会メンバーとして予算編成の折衝に携わりましたが、その際に重要視したのが「誰もが自分らしく生きられる地域社会の再構築」と「これまでのやり方では限界となった社会経済システムの変革」の2つ。

一つめの「地域社会の再構築」では、物価高・米不足・トランプ関税による経済混乱等、足元の生活が脅かされる中で、光熱費補助や賃金向上対策等の施策を総動員し、県民生活を守ってまいります。

次に「社会経済システムの変革」では、昭和の人口増が前提となった仕組みから、人口減少社会でも持続可能なモデルへの転換を進めます。

富山県の強みを最大限に發揮し、日本の先進モデル県となるよう取組んでいきます!

予算は約6000億円。その目玉施策は？

目玉その1

子どもまんなか施策
子ども医療費助成の拡充や
児童相談所の機能強化を実行

富山県の未来のため

子どもたちを安心して
育める環境の整備を！

新年度予算の目玉のひとつに「子どもまんなか社会の実現」があります。

まずは、市町村長から長年求められてきた、県のことも医療費助成を小学生まで拡充します。これにより市町村の負担が減り、富山市では高校生までの医療費無償化の実現につながっています。

また、富山児童相談所を機能強化するために2拠点化を推進。今年4月には、いじめや不登校など様々な悩みや課題を抱えることもと家庭からの相談に幅広く対応する「富山県子ども総合サポートプラザ」をCIC5階に開設。来年には児童心理治療施設が併設される「子ども安心センター（仮称）」が県リハビリ病院周辺に開設予定。これにより相談体制と専門的な支援の

子ども総合サポートプラザ



◀令和7年4月11日のオープニングセレモニーに県議会の厚生環境委員長として出席



▶施設の
詳細は
こちらから



提供が強化されることとなり、子どもや家庭が抱える問題への早期解決が期待されます。さらに令和7年度中に「子どもの権利に関する条例」の制定に向けた検討が進められています。未来のためにも、子どもたちを安心して育める環境の整備に努めます！

◀県産材のスギを活用し、明るく開放的でプライバシーに配慮された施設に

目玉その2

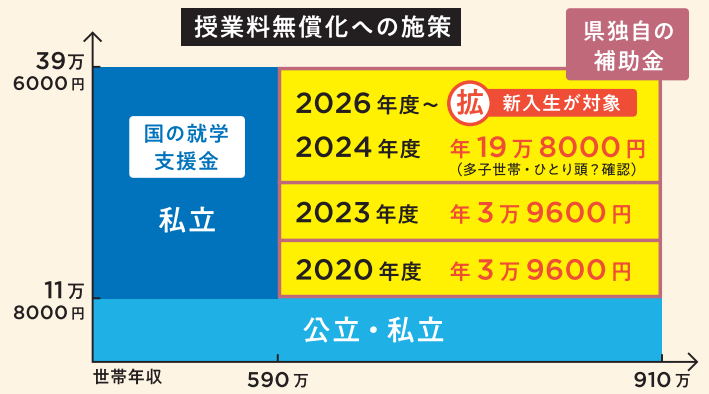
小中学校及び高校の教育施策
国に先駆けて私立高校の授業料
実質無償化の予算を計上したが…

国の高校無償化が決定。
県の独自予算はさらなる
教育施策の拡充に活用

「高校授業料の無償化」と聞くと自民公明維新の3党合意により令和8年度に向けて国が予算化、との報道がなされています。しかし富山県では国の合意の前から私立高校の無償化に向けた議論を続けてきました。これまでも私立高校の授業料無償化に向け段階的に拡充してきましたが、新年度予算でようやく910万円未満世帯までの拡充が決定し、令和8年度からの実質無償化が実現することになります。その後、国による無償化（しかも所得制限なし）が決まったわけですが、無償化のために用意した県独自予算は、別のさらなる教育施策の充実に活用されることになります。

また小中学校においては、スクールソーシャルワーカーの配置時間拡充、校内教育

富山県独自の就学支援の仕組み



◀富山県では公立と私立の授業料の格差を段階的に埋めてきた経緯が。国の無償化が始まれば、所得制限も撤廃される

だいすけが
皆さんのギモンに
答えます！



令和7年度の富山県当初

玉の
目その

3

人口減少対策と県土強靱化
人口が60万人台になっても
持続可能で強靱な富山県に

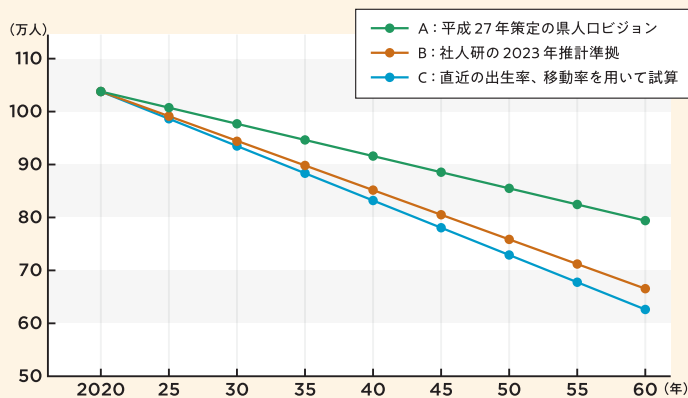
老朽化するインフラ群を
どうやって維持管理して
いくのかが大きな課題に

富山県では昨年、人口未来
構想本部を設置し、中長期計
画である「富山県人口未来構
想」を本年3月に公表。そ
の中で、出生数の減少や若年
層の転出超過等の課題が解
決できないまま人口減少が進
むと、2060年には人口が
62万人台にまで減少するとの
予測が。その状況を少しでも
改善するため、直ちに取り組
むうつ施策が示されました。

具体的には①自分の生き方
を主体的に選択できる富山②
県民が誇りと愛着をもち、県
外の人から選ばれる富山③多
様な人材が活躍して成長でき
る富山④安心して快適に過ご
せる富山⑤関係人口の拡大・
深化、の5つとなります。

人口減少社会では、税収も
人手も減っていきます。特に
公共インフラの維持管理は大

富山県の人口予測



平成27年に策定した富山県人口ビジョンで
は2060年に80万人を維持する計画だったが、
最新のデータでは60万人台前半となる予測に

玉の
目その

4

関係人口を増やす施策
スポーツや観光での県外からの誘客
を中心に、関係人口を1000万人に

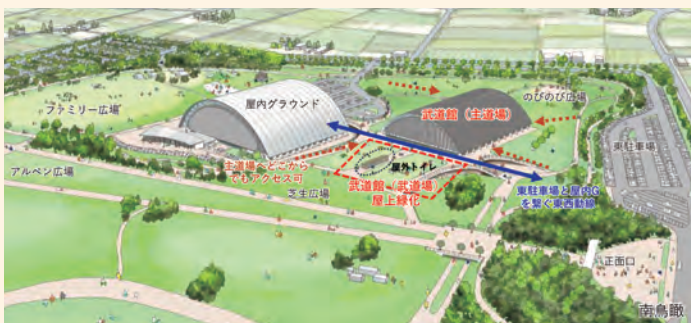
富山県のプロスポーツ
を活かして、来訪型の
関係人口を創出する

富山県では関係人口一千万
人をビジョンに掲げた成長戦
略を推進しています。関係人
口とは、県内に在住していな
くても、富山県と深い関係性
や強いつながりを持った人の
こと。この関係人口が増える
と、二拠点居住や兼業・副業
の促進、ふるさと納税額の増
加などが見込まれます。

関係人口を増やす施策の中
でもスポーツによる振興は即
効性があります。富山県には
バスケットボールなどプロリー
グに参加しているチームが多
く、試合のたびにアウェイチー
ムを応援する人が来県するの
で、その人たちがターゲット
に富山を好きになってもらう
仕掛けを企画していきます。

また県外から遠征しなくな
るようなスポーツ施設整備も
重要。市総合体育館はグラ

令和9年度に開館予定の富山県武道館



ウジズのアリーナとして令
和8年に、県総合運動公園
に新設される県武道館は令和
9年にオープン予定。さらに
新たにスポーツコミッションを
設立し、全国規模の大会の誘
致やスポーツツーリズムの促
進を通じて、来訪型の関係人
口を創出していきます。

▲武道館整備により県総合運動公園も便利にな
る。現在の富山と高岡の武道館は県営施設とし
ては廃止。今後の活用は地元の市と協議される

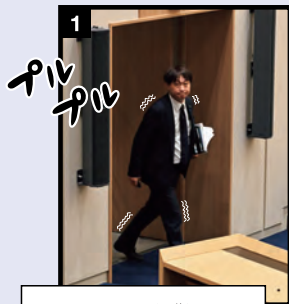
つの県議会質問をダイジェスト！

令和6年9月定例会
本会議
一般質問
2024.09.17

今回のテーマ

誰もが自分らしく
生きられる
富山県に
するには？

※記載されている役職名等は
2024年9月当時のものです



いつまでたっても議場に入る
ときには緊張感に包まれる…



認知症の人が
日本一安心して
暮らせる富山県
を目指しては？



新潟知事

富山県でも
認知症施策
推進計画を
策定する

令和6年1月認知症基
本法が施行され認知症
当事者の活動を施策に
反映することとなった



有賀厚生部長

令和5年度で
2626人
が利用し
増加傾向

サラ

県内市町村では成年後見制度
利用支援事業による助成金があるが、まだまだ認知度は低い

成年後見制度
の利用
どう促進する？

まずは
高齢化する
社会への
適応について、
質問します！



介護離職
防止のため
産業ケアマネ
の導入を

介護離職による
国の経済
損失は9兆円
本県でも
700人が離職



7

50人以上の企業で産業
医が義務化されている
ように、産業ケアマネ
の配置も進んでほしい



川津知事
政策局長

つぎに
人口減少する
地域社会への
適応について
質問いたします



左／成年後見人材養成研修の修了証。
社会福祉士で成年後見人になるには、
基礎研修3年間受講が必須条件
右／精神保健福祉士の国家試験合格証書。
精神疾患や薬物依存を抱えた人を
相談援助する資格

高齢化社会に適応するために 必要な知識と技術とは？

私は現在、議員を務めながら福祉の専門職としても活動していますが、2014年に富山へ戻ったときは福祉のド素人。それから一念発起し、社会福祉士の国家資格を取得。さらに昨年は精神保健福祉士と成年後見人材の研修を受講し、両方の資格を取得しました。高齢化する社会では老年性うつや認知症等が増加しますが、その人に寄り添った支援をするためにも専門知識と技術が不可欠だと考えています。



広島教育長

コーディネーター
に地域おこし
協力隊を活用
する事例もある

教員と
地域をつなぐ
コーディネーター
の設置を



10

県立高校の
全国生徒募集
に向けての
進捗は？

南砺平高校の
学生寮に
空調整備等を
進める

南砺平高校では初の
全国募集を実施し、令
和7年から6名の県外
生徒が学ぶことに

ガン

いっぱい
質問
しました！

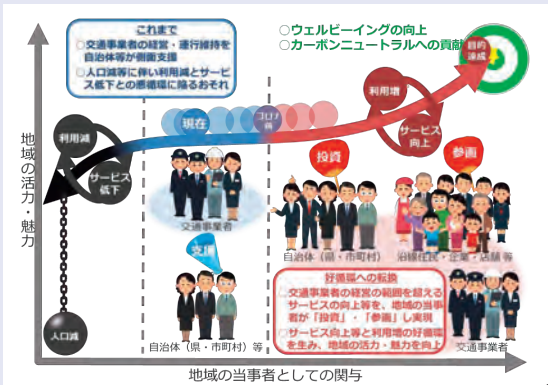


© 藤井かのん

マンガ風でレポート

藤井大輔の3

■ 富山県地域交通戦略の概念図



▲令和6年2月に県は地域交通戦略を策定。県民1人当たり50回以上の利用目標を定めた。自治体や県民の「投資」「参画」が明記されたことは画期的といえる



ドン

このときは2期目の知事選前で明言を避けられたが、当選後に新たな総合計画策定を明言

任期2か月を切ったものが明言すべきではないと思う

総合計画に着手されるのかはつきり明示してほしい

再質問

まずは人口未来構想の策定を行う

その後令和7年2月に富山県人口未来構想が完成し、2060年に人口が60万人台になると推計

知事の祖父である高辻知事と同じく大きなビジョンを持った総合計画の策定を！

■ 官庁会計の民間会計の根本的な違い

項目	地方公共団体	民間企業（企業会計）
作成目的	住民の福祉の増進	利益の追求
報告主体	首長	取締役
報告先	住民（提出先は議会）	株主（提出先は株主総会）
説明責任	議会の承認・認定（予算・決算） →事前統制（予算）の重視	株主総会の承認（決算） →事後統制（決算）の重視
簿記方式	単式簿記	複式簿記
認識基準	現金主義会計	発生主義会計
出納整理期間	あり	なし
決算書類	歳入歳出決算書 歳入歳出決算事項別明細書 実質収支に関する調査 財産に関する調査	貸借対照表 損益計算書 株主資本等変動計算書 キャッシュ・フロー

▲私は民間企業で財務諸表を扱ってきましたが、当初県庁の会計基準に戸惑いました。上記のように会計ルールが異なっているからです



官庁会計と民間会計の違い、どう整理された？

最小の経費で最大の効果を意識してきた



令和6年11月定例会 本会議 一般質問

2024.11.26

※決算特別委員会とは？

前年度の決算（今回は令和5年度）を審査する委員会。予算の執行が適正かつ効率的だったか、費用に見合った効果があったのかを審議する

私の総括質疑が新田知事2期目の最初の質問に！

私にとって決算特別委員会の総括質疑は2度目。決算の質問は通常の議会質問に比較して、専門的な知見が必要なので難易度が倍以上となります。しかも今回は新田知事が2期目に就任されて最初の議会が、私の質問だったこともあり、いつも以上に緊張感を持って臨みました。

新田知事は全国でも数少ない民間出身知事。それゆえ県庁の会計基準の違いをどう整理され、どのように民間経験を組織運営に活かしてきたのかを中心に質問しました。新田知事からは「民間企業は決算重視型、行政は予算重視型」「行政の事業や給料の原資は全て税金であり公金の適正な執行、最小の経費で最大の効果が挙げられるよう意識改革を進めてきた」との答弁が。

ちなみに平成27年から自治体にも企業会計に近い地方公会計が導入されましたが、富山県庁ではあまり活用できていません。



藤井委員あなたの
持ち時間は60分です

委員長！



私が登壇した時点で 31人もの
議員が質問を終えており、より
深い考察の質問が要求される

20



予算特別委員会は本会
議場ではなく議事堂の
大会議室で行われる。
1対1の攻防が見物だ

令和7年2月定例会 予算特別委員会 最終日

2025.03.17

※記載されている役職名等は
2025年3月当時のものです

シャーン！

今回のテーマは「いよいよ限界」

公共インフラの維持・公共交通・学校教育・
地域医療・警察活動など、人口減少社会で
これまでのやり方では「いよいよ限界」に

22



令和7年度は沿線7市
町村の首長が2つの分
科会で議論。県はその
両方に参加することに



田中交通
政策局長

沿線自治体の
首長の意見を
良く聞いて
議論していく

富山地方鉄道の
鉄道事業、
まちづくりと
一体の議論を

いよいよ限界①
地域公共交通

滑川市から魚津市まで
の並行区間は、これま
でも相互乗り入れや統
合が議論されていた



蔵堀副知事

相互乗り
入れは過去に
難易度高い
ことが判明

あいの風
とやま鉄道
との統合など
県がいくつかの
パターンを
提示しては？

ドドド

23

26

〈〈〈 富山地方鉄道の鉄道事業、何が問題なの？ 〉〉〉

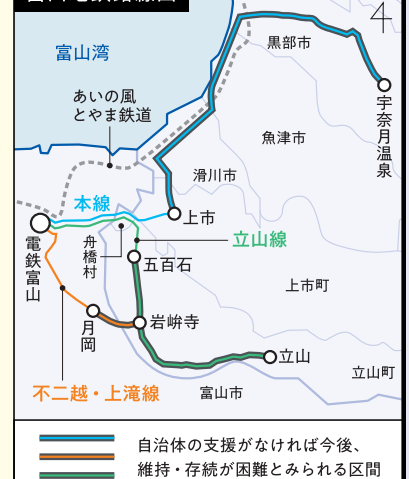
コロナ禍での乗客減少がきっかけ
毎年7億円赤字の回復が見込めない

富山地方鉄道は創業者である佐伯宗義氏の「一県一市街化」構想実現のために昭和5年創立。富山県全域を交通網によって結ぶことにより、県内のどこに暮らしていても、その能力に応じた労働・文化・教育の機会が平等に与えられることを目指し設立されました。民間鉄道でありながらも、その理念に基づき、公益を重視した経営されてきました。しかしながら、コロナ禍の影響で鉄道事業の赤字が7億円に拡大し、バスや不動産等の利益では補填できなくなった現状があります。



上／2月26日に私が事務局長を務める自民党議員会公共交通PTが、主に富山地方鉄道の再構築について新田知事に直接提言を実施。右／地鉄が黒字路線以外を廃止することになれば、上市・五百石・月岡より以遠の路線はなくなってしまう可能性も

富山地鉄路線図



公立高校では成績が良くても出席日数不足で留年に。私立の通信制に転入する学生が増加する要因になっている

28



学習指導要領に基づき各学校で柔軟な対応を

多様な学びというなら県立高校の単位で出席日数要件の見直しを

いよいよ限界② 県立高校再編

ズバッ

学生時代に富山県で学び、富山を「第2の故郷」と思ってくれる若者が増やすことが重要

29



新田知事

まずは南砺平高校での県外学生受け入れで実績をつんでいきたい

県外や海外からの学生を積極的に受け入れて、濃密な関係人口を創出すべき

いよいよ限界③ 登山道維持

3月現在で760万円の協力が集まり、山小屋以外での集金が多かった

キリン



31

登山道維持に向け登山しない県民にもアピールを

登山道維持の協力はここから

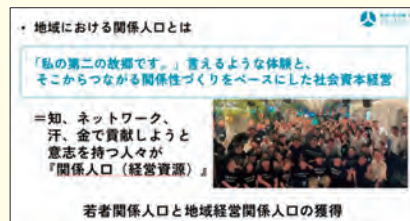


竹内生活環境文化部長

北アルプストレイルプログラムの活動の一環として登山道維持協力が実施されている

若者に選ばれ続ける地域に富山県になるためには？

富山県では「関係人口 1000 万人」を目指しています。関係人口とは、県内に在住していなくても、富山県と深い関係性や強いつながりを持った人のこと。関係人口が増えると、二拠点居住や兼業・副業の促進、ふるさと納税額の増加などが見込まれます。富山県が選ばれるためには、若いうちから富山の魅力を体験してもらい、「第2の故郷」だと思ってもらう必要があると考えます。



◀関係人口によって島根県の離島を復活させたのが、私のリクルート時代の先輩である水谷智之さん。若者に選ばれ続ける地域に、富山県はなれる？

※地域・教育魅力化プラットフォーム理事・会長の水谷智之さん勉強会資料より抜粋

30

新田知事就任後から前例踏襲ではなくリスクをとってでも新しい挑戦をする県庁組織に変化しつつある

34



新田知事

まさに今回のテーマである「いよいよ限界」について私も強く同感する

地域交通戦略で自治体の役割を「側面的支援」から「投資・参画」に変更したのも新しいシステムの一例

新田知事の2期目の公約は「未来へ向けた人づくり」「新しい社会経済システム」

以下の図のように具体的に新旧対照表を県民に提示しては？

いよいよ限界④ 社会経済システム

ズズズ



33

社会経済システムの新旧対照表（藤井が独自作成）

古い社会経済システム でのキーワード	新しい社会経済システム でのキーワード
ないものねだり （ディemandアビリティ）	あることだし （ストレングス）
サービス提供による支援 （マネジメント）	自立・自己決定の支援 （エンパワメント）
困ったのを聞く （顕在ニーズ）	困ったのを発見する （潜在ニーズ）
前例思考 （フォアキャスト）	未来思考 （バックキャスト）
仕様のとおりに進める （ウォーターフォール）	ニーズに応じて変更する （アジャイル）

▲人口増と人口減で、どのように社会の考え方が変わっていくのかを、藤井が独自にキーワードで抽出してみました

今回の議会質問を振り返って
藤井大輔が思うこと

県議会議員になって丸6年。おかげさまで会派の副政調会長やPTの事務局長を経験させてもらい、地方自治が「民主主義の学校」と呼ばれる意味がわかってきました。また今回の議会では、人口減少社会について知事と真剣な議論を交わす中で、次の新しい社会経済システムの姿がおぼろげながら見えてきたように感じています。対話を恐れず、多様な価値観を認め合える県議会を目指してまいります！

2月定例会のフル動画視聴は下記QRコードから



新年度に向けて良い議論ができた！



「県議会、どうでしょう!？」

第12回 / 若者に選ばれ続ける富山になるためには？

県議会には摩訶不思議なできごとや出来事がいっぱいあります。
そんな県議会の不思議に2期目の藤井だいすけが、
さながら潜入取材のごとく体験レポートをお届けいたします。
思わぬ本音が漏れることも？

12月
藤井大輔

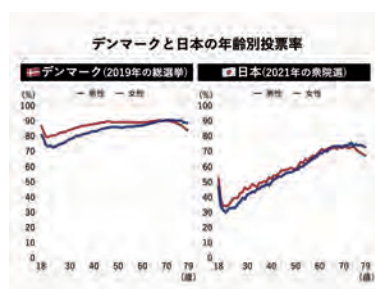


富山県の人口が昨年100万人を切り、35年後の2060年には62万人にまで減少すると予測されています。その要因は、県内出生数が6000人を切りピーク時の1/3となっていること、そして若者（特に20代の若い女性）が県外に転出してしまっていることがあります。「東京一極集中の是正」が叫ばれて久しいですが、コロナ禍を経て、その傾向はさらに加速しています。私自身、若いときに富山を離れていたため、大都市圏にしかない魅力があることは否定しません。しかし、私が現在富山に戻ってきているのは、子どもの頃に富山県の恵まれた環境で育ててもらったことへの、恩返しの気持ちがあるからだと思っています。

そこで私は、今の子どもたちや学生にも「富山県で育ててもらってよかった!」と思えるような体験を少しでも増やしたいと考え、富山の高校生にデンマークの国会議員や学生との交流し、民主主義を学ぶ「Voice of the future」というイベントを企画しました。県内の私立高校4校から約100名の生徒が集まり、6か月かけて未来の富山県に向けての提言を作ってもらいました。なぜデンマークなのか？ デンマークは民主主義先進国で、若者の投票率も80%を超えており、日常生活での政治との接点が高い社会と

なっています。富山県にしながらデンマークの最新の民主主義のあり方を学ぶ機会は、参加した学生さんにも大変好評で、新年度は参加する学校を増やして継続することに。

若者に選ばれ続けるためにも、学生時代に富山で学んで良かった!と思える体験を、今後も増やし続けてまいります。



左/デンマークと日本の国政選挙の投票率を比較すると、特に若い世代での差が大きいことがわかる。左下/令和6年10月13日に実施された「Voice of the future」の一幕。4つの異なる私立高校生が交わり「自分たちが富山県の未来を作っていく」ことを宣言した。下/デンマーク元国会議員のウッフェ・エルベックさんも来県し参加



藤井だいすけの令和7年度の所属委員会・役職一覧

主な政務

- 厚生環境委員会・委員長
(医療福祉や生活文化環境、スポーツ振興等を所管)
- 議会改革推進広報編集委員会
(県民に開かれた議会のため、広報誌等を作成)
- IT活用推進委員会・委員長(議会のデジタル化を推進)
- 地域公共交通対策特別委員会
(持続可能な公共交通のあり方を検討)

主な党務ほか

- 自民党富山県議会議員会 福祉環境部会・部会長
- 第2期公共交通PT事務局長
(主に富山地方鉄道の鉄道路線の再構築に向け協議)
- 自民党富山県支部連合会 広報委員長
- 富山大空襲を語り継ぐ議員連盟事務局長
- 三つ星山の会会長 ● 富山県医薬品小売商業組合顧問
- 富山県自転車競技連盟副会長 ほか

気になる会があれば、藤井までお問い合わせを!



藤井大輔(ふじい・だいすけ)プロフィール

1973年(昭和48年)1月19日富山市生まれ。新庄幼稚園、新庄小学校、新庄中学校で育つ。富山中部高校、大阪大学経済学部を経て、95年株式会社リクルートに就職。2004年にはフリーマガジン『R25』を創刊し、編集長に。40歳を機に地元・富山に戻り、福祉事業に携わる。社会福祉士と精神保健福祉士の国家資格、成年後見人登録資格等を持ち、地域包括支援センターの職員として勤務。障害者の所得向上を目指す「久遠チョコレート富山」の経営にも参画している。著書に『R25のつくりかた』(日本経済新聞出版社)他。19年4月富山県議会議員に初当選し、現在2期目。25歳の長男と17歳の長女の父。

藤井大輔の情報はここから!

公式サイト: fujiiidaisuke.com 公式LINE: <https://lin.ee/AsXqb5A>
公式facebook: <https://www.facebook.com/fujiiidaisuketokatarauka/>
公式X: https://twitter.com/fujii_toyama



OFFICIAL



facebook



LINE



X

だいすけ
Daisuke